
広島県版 OQ通信 第9号

メールマガジン（平成31年4月23日配信）

本メールは、広島県「被災建築物応急危険度判定士」の登録をいただいている方へお送りしています。広島県の建築行政の推進につきましては、平素から御理解と御協力をいただき、この場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。

このメールマガジンは、被災建築物応急危険度判定に関する連絡や情報をご案内するためのツールの一つです。次のとおり、広島県版OQ通信第9号メールマガジンを発行します。

////////////////// I N D E X ////////////////////

1. 平成31年3月末時点における登録者数
2. 平成30年度の登録者更新率
3. 第3回連絡訓練の結果
4. 判定コーディネーターの養成

//////////////////

■ 1. 平成31年3月末時点における判定士登録者数

平成31年3月末時点で2,425人もの方々にご登録いただいております。
ご協力ありがとうございます。

■ 2. 平成30年度の登録者更新率

平成30年度の広島県被災建築物応急危険度判定士登録者の更新率は約74%でした。
残念ながら、約3割の判定士の方に更新登録の手続きを行っていただけていない状況となっています。

広島県では地震被害想定から、県内が被災した場合に必要な判定士数を3,000人としており、平成31年3月末時点で2,425人もの方々にご登録いただいておりますが、まだまだ目標に届いていない状況です。

判定士の登録は、5年毎の更新制となっており、今年度は平成26年度に新規登録又は更新登録された方が対象となります。

有効期限の2か月前頃に県から更新登録の依頼文をお送りしますので、引き続きご協力をお願いします。
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/oukyu-madoguchi/oukyu04.html>

なお、有効期限が切れた後でも随時更新申請を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

■ 3. 第3回連絡訓練の結果

平成 31 年 3 月に実施した連絡訓練についてのアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。おかげさまで、多くの貴重なご意見を頂戴することができました。

連絡訓練の実施状況及びアンケート結果を掲載しましたので、是非ご一読ください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/oukyu-madoguchi/oukyu05.html>

■ 4. 判定コーディネーターの養成

平成 28 年熊本地震において、判定士の支援・指導を行う判定コーディネーターの必要性が再認識されました。これを受け、本県では平成 31 年 2 月に県及び市町の行政職員を対象にした講習会を実施し、94 名の判定コーディネーターを登録しました。

※連絡方法等は広島県ホームページ（上記 URL）に掲載しておりますので、必ず内容の確認をお願いします。

※連絡訓練はメールと広島県ホームページを活用し、災害発生時の判定士の参集を速やかに行うための新しい連絡体制の試行として行うものです。今回行った方法は、今回の試行の結果を踏まえ、変更することがあります。

※連絡訓練終了後に、任意抽出した連絡訓練参加者の方にアンケートを行う予定ですので、ご協力をお願いします。

☆最後までご覧いただきありがとうございました☆

【広島県版 OQ通信】

発行開始日：2017 年 9 月 27 日

本メールマガジンの解除についてはこちらのアドレスにご連絡ください。

アドレス：og-info@pref.hiroshima.jp

【発行元・問合せ先】

〒730-8511 広島県広島市中区基町 10-52

広島県土木建築局建築課構造審査グループ

TEL：082-513-4159

FAX：082-223-2397

HP：<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/oukyu-madoguchi/>